

# よみがえった『弥生の杜』

●発行日平成23年(2011年)7月1日 ●発行所 朝倉市・朝倉市環境アクション協議会 かべ新聞編集委員会 〒838-0062福岡県朝倉市堤4-6 電話(0946-23-1153)(朝倉市 環境課)

平塚川添遺跡は、1992年に発見され、約10年後の2001年に「平塚川添遺跡公園」として開園しました。  
当時、遺跡から見つかった花粉や種子をもとに、水辺に育つハンノキのほか、クヌギ、シイ、コナラといったどんぐりがなる木など約1万本の樹木が市民の協力も得て植えられました。また、福岡市のメダカを育てる会からいただいたニホンメダカを環濠内に放流するなど、開園から約10年のときを経てようやく、弥生時代当時の「弥生の杜」がよみがえりました。

## 開園当時

復元した環濠に水を流したのは全国初。



## 現在

環濠の水のめぐみを受け、青々と茂った草や木々。四季折々にさまざまな草花、昆虫、鳥達の姿がみられます。



イスノキの花



カモの群れ



カワセミ



卯の花(ウツキ)



オヘビイチゴの咲く環濠



チョウトンボ

古代の自然再発見



弥生土器に模様が見える？

魚はどこだ？

## 歴史講座や自然観察・体験も

併設している体験学習館では、勾玉造りや、火おこし体験ができます。また、公園では、季節折々の自然観察会や小学校の児童たちの環濠でのイカダ乗りなどの古代体験学習などが開催されています。



問い合わせ先 ☎(0946) 21-7966

毎月第2週は  
**きらきら美花美化**  
週間  
きらちゃん

掲示期間 平成23年7月1日～10月31日まで

## 環境保全活動紹介

### 秋月活性化研究会

「和の街秋月日本水仙の里づくり事業」

シリーズ  
第5回



作業に集まる会員達

春は桜、秋は紅葉が楽しめる秋月に、冬も楽しめる花をということで、秋月活性化研究会(代表：三隅浩一、会員：19名)が、昨年12月、秋月の公共駐車場等に美花美化バンク等の協力で約1,500球の日本水仙の球根を植え込みました。秋月の伝統的な街並みに和水仙がよく似合います。野田眞良事務局長は「町中を花で埋め尽くし、秋月の美化活動の一つとして訪れる人を温かく迎えたいものです。」と語っていました。

## みんなで育てよう アダプト・プログラム



アダプト・プログラムとは、町を自分の子どものように大切に、つまり町をそうして、きれいにする制度のことです。平成23年3月5日、アクション協議会では、アダプト試行として、美花美化バンクと協同作業で、けやき通りの花壇3箇所に腐葉土入れ、花植え、看板作成をしました。今後は参加者を募集し、市のサポートのもと、市民の自主的な参加のもと、美化活動に取り組む計画をしています。